

事務事業 No./名 称	☐ サービス部門 都整-12 橋りょう維持補修事業 ☐ 支 援 部 門										
主管課	道路課				関連課						
分野名	道路整備										
目標 (目標値)	市民等の安全性、利便性を確保する。										
人口等のデータ	データ区分	25年度			24年度			23年度			備 考
	人 口	177,895人			177,224人			177,204人			・各年4月1日 (住民基本台帳)
	世 帯 数	80,295世帯			79,669世帯			79,217世帯			
	事業の対象者数										
運営資源状況	決算値(千円)	37,174			10,537			10,610			平成26年度、道路 課人件費： 8,347,624円
	(国・県)	7,479			941			1,733			
	(負担金等)										
	(一般財源)	29,695			9,596			8,877			
	人員配置数	1.9人			1.8人			1.8人			
	人 件 費(千円)	15,860			15,037			16,064			
	協働のパートナー										
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	53,034			25,574			26,674			
	市民1人当りの経費(円)	298			144			151			
	対象者1人当りの経費(円)										
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒										
指 標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)				
橋りょう維持補修事業の達成率	○	目標値	80%	80%	80%	80%	100%				
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	80%	80%	80%	80%					

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
橋りょう維持補修	37,174	橋りょう維持補修	42,520	今後の 方向性	B	理由 ・手法	平成24年度に長寿命化修繕計画を作成した橋りょうについて、計画的に修繕を進める。また、計画未 作成の橋りょうの調査を行う。
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	
				今後の 方向性		理由 ・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	市内の橋りょうは、架設後相当年数を経ており、経年劣化等による損傷が現れていることから、順次補修を行っているが、年間で実施が可能な箇所数には限界がある。											
課題解決のための取組	橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、事後保全的な管理から予防的な管理へ転換を図り、合理的に維持管理していく。							取組の結果	☐ 解 決 ☒ 未解決			
未解決の課題	計画的に維持管理を行うために、人員配置と予算確保が必要である。											
中事業の評価	適切＝○要改善＝△(2面「評価の視点」を参照)				①効率性 ○		②妥当性 ○		③有効性 ○		④公平性 ○	
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	幹線市道に架かる橋りょうと橋長8m以上の橋りょう60橋について、平成24年度に橋りょう長寿命化修繕計画を策定した。 平成26年度はその修繕計画に基づき神戸橋の補修にかかる詳細設計と琴弾橋の橋脚及び上部工補修工事を行う。 また、点検調査を実施していない全ての橋りょうについて点検調査を実施する。 今後は、未だ長寿命化計画が策定されていない橋りょうについても、計画策定を進める。							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		B		
								※□事業完了				
評価者名				道路課担当課長				森 明彦				

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の 視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
橋りょう維持 補修事業	小袋谷跨線橋定期点検を委託し実施した。橋りょう89橋の点検調査及び1橋の詳細点検調査を行った。劣化が著しい箇所 の補修等により、安全な交通を確保した。				○	○	○	○
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△		
		333	大船橋高欄等維持修繕料	2,000	0	①効率性	②妥当性	③有効性
		333	本龍時橋高欄等維持修繕料	4,200		④公平性		
		1134	小袋谷跨線橋定期点検調査業務委託料	2,400				
		333	橋りょう点検調査業務委託料	0	13,598			
		333	平成25年度橋りょう点検調査業務委託料	9,000	4,914			
		333	橋りょう等寿命化修繕計画共同システム使用料	140	134			
		333	七里ガ浜一丁目20番先 橋りょう維持修繕等工事請負費	14,000	11,934			
※ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△		
						①効率性	②妥当性	③有効性
						④公平性		
※ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△		
						①効率性	②妥当性	③有効性
						④公平性		
※ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△		
						①効率性	②妥当性	③有効性
						④公平性		
※ 事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
	主な 個別 事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△		
						①効率性	②妥当性	③有効性
						④公平性		
※ 事業完了								